

2023 秋号

玉手山学園広報 vol. 103

夢と志を育てる学園

TAMATEYAMA

巻頭 理事長挨拶 夢と志を育てる みなさん 今 調子はどうですか?



Dreams & Wills

関西福祉科学大学

関西福祉科学大学高等学校

関西女子短期大学

関西女子短期大学附属幼稚園



④ 夢と志に どこで出会い どうやって育てる?

学園の教職員が 各々の個性 持ち味を活かして
夢と志に 出会って育てる“仕掛け(プログラム)”を
想像・創造して 学生・生徒・園児に提供

自分はどうせ ためだから..ではなく

やってみる(失敗も成長に) できる方法を考えチャレンジ

夢と志 その大きさ 形色 方向は 一人ひとりそれぞれだから面白い



江端源治の学生時代の夢と志は?

北海道にそのまま残って暮らしたかった結果 すぐに帰阪しました
江端源治の今の夢と志は? 学園教育理念の定着(ホンマモン)

⑤ 学業成績より大切なものの それは「夢と志」

成績優秀者も その正反対の者も 学園の誇りであり未来社会の宝

⑥ 沖縄県から来た卒業生の夢と志

遠く美しい海の国から 大阪(福科大)に来てくれた2人の今を紹介します。座喜味さんと金城さんです。



座喜味真帆さん
2022年度卒業 福祉栄養学科

現在、特別養護老人ホームで管理栄養士として勤務し、高齢者の栄養管理をしています。現場に出てみると分からぬことだらけでまだまだ勉強中ですが、大学で学んだことはとても大きいと感じています。



金城立汰さん
2022年度卒業 リハビリテーション学科

現在、高槻病院で理学療法士として勤務し、急性期病棟で忙しい日々を送っています。休日には、社会人サッカーに参画して、リフレッシュしています。大学4年間の学びが日々活かされていると感じています。

「夢と志」を育てるプログラム紹介!

どう伝えれば伝“わ”る?
最高のトレーニング



2023.7.18 福祉栄養学科
おいしいチキンピカタをありがとう!

園児も高校生もお互いに
刺激を受け成長



2023.7.10 高校キッズフェスタ
次はなにして遊ぶ??

楽しく遊んで
忘れない(学ぶ)
夢と志の芽生えあるかも



2023.7.7 医療秘書学科
学生オリジナル医療用語カルタ大会!

脳波絶好調
豊かな心が
育っている瞬間(とき)



2023.6.1 絵の具あそび
園児と先生のはじける笑顔♪

夢と志
Dream & Will

建学の精神「感恩」

関西福祉
科学大学

教育学部 教育学科 子ども発達教育専攻 1年 中島 隆乃介さん

できないこと、苦手なことでも
できるようになるまで
あきらめない！



小学校の先生になりたいです。

そのため教育学科で勉強しています。たくさんの子どもたちと一緒に働きたいです！

小さな目標を作り、達成したら、
次の目標を立てることの繰り返しです！

夢の達成のために、教育の基礎分野の
学びができる多種多様な授業で勉強することや、
地域のボランティア活動に参加するなどしています！

軽音楽部に所属しており、
ギターに夢中です！

個性豊かな優しい先輩や、同級生と一緒に、音楽を楽し
んでいます！



この絵は、国語(じ)という授業で描いた、「低学年に向けた国語の教科書の扉教材」というものです！扉教材とは、教科書を開いて一番最初のページにある絵や文から、子どもが教科書に導入しやすくなるためのものです！僕は、海を描き、あえて簡単なイラストにして、想像力を養うことの出来るような扉教材にしました！



プロフィール

大阪府柏原市出身。軽音楽部所属。趣味・特技・
気分転換はギター演奏とライブに行くこと。

関西女子
短期大学

歯科衛生学科 3年 宮松 紅映さん

医師や患者さんに信頼される
歯科衛生士になつてたくさんの
人のお口の健康を守りたい！



医師や患者さんに信頼される歯科衛生士になつてたくさんの
お口の健康を守りたい！

私の父は歯科医師で母は歯科衛生士です。そのため、幼い頃から歯科医療は身近な存在でした。患者さんのことを真剣に考え治療を行う父や、父のサポートをテキパキとこなし、患者さんに寄り添う母に憧れを持ち、私も一緒にたくさんの人のお口の健康を守りたいと思うようになりました。

講義や実習で深く学ぶにつれ、歯科衛生士は患者さんの未来のお口を守るために大きな役割を担っていると思うようになりました。

上手くいかないことや分からないことなど多く落ち込むことが多いですが、できなかつたことを目標に次の日から今日こそ！と気合を入れて頑張っています。

今は実習を頑張っていて、分からなかったことはその日のうちに調べるようにしています。

目標を立てて行動することいつも笑顔でいることを心がけており、何があつても笑顔でいたら上手くいく信じています。

学校生活ではゼミや休み時間に友達と
たくさん話すのが楽しいです！

私には広島県に何があつても味方でいてくれるような親

プロフィール

島根県出雲市出身。アルトサックスを吹いて気分転換。休日の楽しみは、友達とカフェ巡りをしたり、サッカー観戦すること。



友がいます。その子と通話で近況報告したり、旅行に行ったり、会ったりすることが日々の楽しみで心の支えになっています。



関西福祉科学大学高等学校

負けないための練習は
していません。勝ちたいから
練習をしています。

笑われてるくらいがちょうど良い。

自分の目標をたくさんの人々に笑われたことが実際にありました。でも、日本一練習している自信があったから、少しワクワクもしました。試合当日、日本一になることが出来てとても嬉しかったです！

特別なことは何もしていません。
ただ拳法が好きで、練習をしています。

地味で楽しくない練習をどれだけ楽しくするかを大切にしています。

誰でも出来るような練習しかしていません。でも、
誰よりもやっています。息抜きも大切にしています。

友達とサウナに入ったり、服を買ったりして、息抜きの時間も大切にしています。

拳法に大恋愛しています。

とりあえず、今は拳法に夢中です。
僕の純粋な愛を伝え続けています。



プロフィール

大阪府大阪市出身。趣味・特技は日本拳法。気分転換はサウナ、温泉。7月に福岡県で行われた全国日本拳法選手権大会個人の部で優勝。



関西福祉科学大学院

沖縄の地で医療ソーシャルワーカーとして患者様や
そのご家族様、地域医療に貢献する！



春から私は「やまとバーベキュー」！？

人のつながりが強い沖縄で、人や地域との関係を大切にしながら働きたいと考え、卒業後は沖縄での就職が決まりました。やまとバーベキューとは、内地（本土）出身の人が沖縄で日に焼け黒くなることだそうです。

MSW（医療ソーシャルワーカー）やその他
専門職に関する事前勉強や、移住する
沖縄についても事前勉強に励んでいます。

分からないことがあれば、病院で働く知人に聞くほか、沖縄については時間とお金と相談しながら現地まで行き勉強しています。

残りの学生生活も残りわずかなので、
色々なところに旅行へ行っています。

最近はクレーンゲームにハマっています。沖縄にも旅行で行きました。



プロフィール

大阪府堺市出身。趣味は旅行。特技はピアノ。気分転換は音楽を聴きながらランニングすること。





福科大と関女の 新しい動画が完成しました！



大学事務局 入試広報部 西村 直也

入試広報部では、関西福祉科学大学と関西女子短期大学の魅力を一人でも多くの方に知っていただくことを目的に、新しい動画を作成しました。

現在、YouTubeにて絶賛公開中です。この機会に、ぜひご覧ください。

今回作成した動画は、今まで福科大や関女のことを知らなかつた方に、その名前と存在を知っていただくために、

「ちょっと気になる大学！？短期大学！？」をコンセプトに、今までなかつた切り口で展開しています。

動画に登場する女性は、テレビドラマにも出演経験のあるタレントさんです。動画では、福科大と関女の魅力を元気いっぱいレポートしていただきました。

この機会にぜひ、ご覧ください！新しい福科大と関女の魅力にあなたも気づくかも！？

想像のナナメ上！？福科大

大学ランディングページ

動画（一場面）



check!



関女で学んで化けるが勝ち（価値）！

短大ランディングページ

関女で学んで化ける
ってホント？

動画（一場面）



Like

check!



第19回大学祭(美葉祭) 開催のお知らせ!!!

大学事務局 学生支援センター 江端一揮

例年秋に開催しております大学祭(通称:美葉祭)ですが、今年も開催に向けて学祭実行委員会の学生を中心に、準備を進めています。

今年は「食欲の秋!読書の秋!美葉祭の秋だ!」をテーマとして掲げており、「食欲の秋」にふさわしく、飲食を伴う模擬店が数年ぶりに復活します。

また、「読書の秋」にちなんで、アカデミックなコンテンツも予定しています。

お子さま向けのバルーンハウスや移動動物園なども設置予定で、様々な方に楽しんでいただけるかと思います。イベントの詳細につきましては、順次ホームページなどで公開していく予定です。

皆様のお越しを、一同心待ちしております。



2023美葉祭

【日時】

**10月28日(土) 10:00~17:00
29日(日) 10:00~16:00**

【場所】 玉手山学園敷地内

2年生修学旅行(東京方面)

高校 足立 匡

令和5年度修学旅行、第2学年319名は当日欠席なく予定通りスタートしました。行先は昨年度と同じ東京・東京ディズニーランド・シー方面。生徒たちは出発前からこの修学旅行を待ちにしていました。



1日目 6月14日(水)

心配されていた天候も1日目は曇り空ではありましたが、雨が降ることもなく行程も順調に進んでいきました。2時間半新幹線に揺られ、東京駅に着いてからバスで移動し、到着した最初の目的地はお台場でした。テレビで見たことのあるレインボーブリッジを背景にクラス写真を撮り、それぞれ班行動で昼食をとりました。滞在時間は短かったですが、昼食を食べお腹いっぱいになった後は、待ちに待った東京ディズニーシーでした。ディズニーシーは午後からの半日だけの滞在でしたが、ゲートをくぐるなり一目散に生徒たちはアトラクションを目指して素早く歩き出しました。帰る頃にはみんなディズニーのグッズを両手に抱え、ホテルを目指して移動しました。2日間宿泊したのはヒルトン東京ベイ、もちろん高校の友達と泊りで旅行をするのは初めてで、ワンフロア貸切で宿泊させていただきました。ホテルに到着したのは午後8時30分頃で、各自の部屋を確認し、お風呂に入って点呼を受けてから就寝まで、バタバタの1日目でした。



2日目 6月15日(木)

2日目は東京ディズニーランドで1日過ごしました。生徒たちは1日の疲れも見せないほど元気で、体調不良者もなく、しっかり楽しんでいました。夕方からは雨が降り出し、帰る頃には結構な量の雨も降っていました。ホテルに帰ってからは、昨年度できなかった、学年全員での夕食でした。夕食の最後には、修学旅行期間中に誕生日を迎えた生徒をサプライズでお祝いをしたり、学年の先生がお笑い芸人の格好をしてモノマネや漫才をしたりしてみんなを楽しませてくれました。



3日目 6月16日(金)

3日目の最終日は都内班別自主研修で浅草やスカイツリーへ行きました。さすがに2日間の疲れが出て、体調不良になる生徒もいましたが、東京の代表的な観光名所を訪れ、最終日の自由時間を満喫していました。

大きな事故もなく3日間の修学旅行を無事終えることができました。今までなら修学旅行に行けることが当たり前でしたが、2年前まではコロナ禍で修学旅行は実施出来ませんでした。みんなと思い出に残る修学旅行に参加できたこと、行かせてくださった保護者の皆さんに感謝し、残りの学校生活もみんなでしっかり頑張っていきましょう！保護者の皆さん、ご協力誠にありがとうございました。





令和5年度 クラブ活動報告

1学期のクラブ活動のおもな結果を報告させていただきます。

日本拳法部

第68回全国高等学校日本拳法選手権大会(7月福岡)

- 団体の部 男子優勝(2連覇)
- 個人の部 男子優勝・準優勝



なぎなた部

令和5年度春季大会兼全国高等学校総体 大阪府予選兼国体一次予選会(6月)

- 団体の部 第2位
- 演技の部 第3位
- 個人の部 第3位

※2年女子1名が国体二次予選を通過し、
国民体育大会近畿ブロック大会(8月兵庫)に出場、
その結果、国民体育大会(10月鹿児島)に出場決定。

第78回大阪高等学校総合体育大会(8月)

- 団体の部 第2位
- 個人の部 優勝・準優勝



バレーボール部

令和5年度春季大会一次予選(4月)

- 1部昇格

全国高校総合体育大会 大阪府予選会(6月)

- ベスト16

令和5年度近畿高校優勝大会(7月 和歌山)

- 出場



吹奏楽部

第62回大阪府吹奏楽コンクール中地区大会(7月)

- 銀賞(高等学校A)



バドミントン部

2023年度全国高等学校総体大阪府予選会(4月～6月)

- 女子 学校対抗の部 第3位
- 男子 ダブルス 第5位

第78回大阪高等学校総合体育大会(8月)

- 女子 学校対抗の部 第3位
- II部シングルス 優勝・第3位
- 男子 学校対抗の部 第3位
- 3年ダブルス 準優勝・第3位
- 3年シングルス 優勝



男子テニス部

令和5年度大阪高等学校春季テニス大会(4月)

- 男子団体の部
 - 予選ブロック 優勝(大阪府ベスト32)
- 男子シングルスの部
 - 予選ブロック 優勝
- 男子ダブルスの部
 - 予選ブロック 優勝



卓球部

令和5年度大阪高等学校卓球選手権大会(6月)の結果により、
近畿卓球選手権大会(9月奈良)に出場決定。



美術部

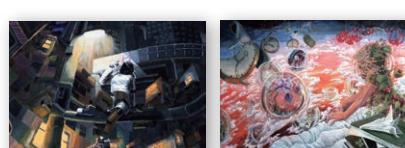
第54回私学写生大会(5月)

- 優秀賞(2名)
- 奨励賞(2名)

第72回大阪私学展(8月)

- 個人の部 特別賞(1名)
- 優秀賞(4名)
- 奨励賞(1名)
- 団体の部 学校団体優秀賞
(府の私立高校で3校)

※2年女子1名が、来年度の全国高等学校総合文化祭で、
美術・工芸部門の大代表に選出。



大阪私学展入賞作品(6名)

第6回キッズフェスタ

高校 中村 陽平

令和5年7月10日(月)、保育進学コースの行事として第2体育館にて、第6回キッズフェスタを開催しました。関西女子短期大学附属幼稚園から年中・年長クラス(170名)を招き、3年生は「お店屋さんごっこ」、1・2年生は各種イベント(人が入れるシャボン玉、妖怪パニック、迷路、巨大パズルなど)を行いました。行事を毎年実施することによって生徒たちが経験を積み、上級生は準備等の段取りも良くなり、成長を感じることができました。1年生は6月に実習で附属幼稚園の園児と関わったばかりで、子ども達の様子を想像しながら準

備ができました。時間をかけて準備した遊びを楽しんでもらいたくて、一生懸命に声をかけている高校生の姿、楽しそうな遊びの数々にはしゃぎまわる園児さんたちの姿で、キッズフェスタは大いに盛り上がりました。

この日、残念ながら体調不良で来られなかった園児さんや、遊び足りなかつた園児さんのために、準備したおもちゃをすべて幼稚園にプレゼントしました。長く使ってもらえたる、保育進学コースの生徒たちもうれしい限りです。



幼稚園

楽しかった夏祭り

幼稚園 柿本 光花

待ちに待った夏祭り! 幼稚園に着くと、提灯の飾りつけや準備されている遊びに「たのしみ!」とワクワクした表情の子どもたち。

最初は、先生たちのすいか割りで夏祭りのスタート! そして、順番に金魚くいやヨーヨー釣り、迷路、輪投げ、うちわや写真立ての製作と、夏の遊びを楽しみました。

夜ご飯を食べてから、みんなで盆踊りを踊ったり、花火を見たり…。花火が上がるとき、「きれい!」「すごいね!」とお話ししながら、花火に見入っていました。

最後には、ヨーヨーや花火などのお土産をもらい、「またやりたい!」「もういつかいあそびたい!」と満足げな表情を見てくれた子どもたち。また一つ素敵な思い出ができたのではないでしょうか。



お山プロジェクト

幼稚園 曽家くるみ

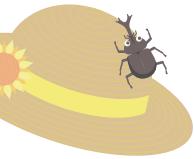
お山プロジェクトでは、保護者の方たちと一緒に恵まれた自然を有効活用できるように土台作りや環境づくりを行っています。また、子どもたちの学びを増やすべく、お山の自然だけではなく、幼稚園全体の自然環境も整えています。今年度は、野菜や花を植える畑の土づくりをしてくれました。雑草を抜いて耕したり、肥料を混ぜて植える準備をしてきました。

他にも、幼稚園で採れた梅で梅シロップ作りをしました。幼稚園でいつも見ていた梅なので喜んで作っていました。氷砂糖と梅の層を重ねて梅シロップを作りました。

また、お山プロジェクトで初めてのたけのこ堀りをしまし

た。土から出てきたたけのこの頭を見つけると、「わあ！たけのこがたくさんあるよ！」「ここにもあった！」などと目をキラキラと輝かせながら伝えにくる姿が見られました。保護者の方たちと一緒に協力しながらたけのこを堀り、子どもたちはとても嬉しそうでした。近くにある竹を見て、「たけのこが伸びたらこんなにも大きい竹になるんだね！」と新しい発見にも繋がったようです。

そして、夏には樹木に仕掛けを用意し、カブトムシ採りなど楽しいことを行いました。子どもたちの興味や関心を大切にしながら、子どもたちと共に素敵な自然を見つけていきたいと思います。



関西福祉科学大学 心理科学部 学部長 相谷 登先生

為せば成る。
為さねばならぬ何事も。



関西女子短期大学 医療秘書学科 学科長 山本 まりこ先生

異文化を体験することで
多様な社会でしなやかに生きていこう!



虐待やDV、ストーカーなど現代的な犯罪がたくさん出現したことから、犯罪心理学は奥が深く結構楽しく研究をしています。

元來の研究は、脳科学でした。ただ、Lombrosoというイタリア人が「犯罪者はみんな脳に病気がある」と言い、「そんなことは無い」との思いから「犯罪者は家族によって作られる」との考えで、犯罪者と家族をテーマにして研究へと転身し30年以上が経過しました。

学生が夢を実現させるお手伝いをすることが、現在の私の夢と希望になっています。

人生は一期一会です。だから、ご縁のあった人には「幸せな人生を送って欲しい」と思っています。ただ、研究や過去の仕事で出会った数多くの犯罪者や非行少年は、夢が無い、またはあっても夢が叶わなかったことから自暴自棄になっていました。そこで、一人でも多くの学生が夢を持ち、自己実現に近づいて欲しいとの思いを強めました。

「褒めて伸ばす」と言われますが、褒めることだけでは人は成長しないと思います。

学生の成長のために、敢えて厳しく学生には接します。学生に余力があるのに活用できていなければ怒ります。学生が叱られることで反骨精神を芽生えさせてくれることを

プロフィール

大阪府八尾市出身。時々操縦する飛行機は最大の気分転換になります。



願ってのことです。なお、学生が自らの夢をつかんだ時には大いに褒めて一緒に喜びますし、卒業後に叱ったことは一切ありません。

まずは、夢を持つことから始めましょう。

これまでの失敗体験は関係ありませんし、無駄な努力もありません。例え夢に到達できなくても、その時には必ず新たな道が開けています。それを信じて、日々の努力を惜しまず頑張ってください。

プロフィール

大阪府大阪市出身。特技はバイオリン演奏、趣味や気分転換はケーキ作りやスポーツを楽しむこと。



1日でも早く、簡単かつ安全な骨再生治療薬を世に出すことを目指しています。

皆さんもご存知の新型コロナワイルスワクチンはmRNAを用いたものですが、mRNAを用いた骨の再生治療薬の研究開発に取り組んでいます。

誰かと比べるのではなく、自分がどれだけ成長したか?を大切にしてください。

多様な社会で自分自身が生き生きと生きていくための一つの方法として、異文化を体験することを是非おすすめします。

私は以前、ドイツ学術協会(DAAD)から招聘され、ドイツの大学で働いていました。大学内ゲストルームに滞在していた時の事。共同キッチンで鰯だしを取っていたところに、著名な教授が現れ、「一体この匂いは何だ!」と。日本人には良い香りの鰯だしが…どうやら、異臭がすると訴えがあつた模様…。

そんな教授も2年後、私がドイツを離れる際に「必ず戻つて来なさい、待っているよ」と、握手して下さった時はとても嬉しかったことを覚えています。異文化を持つ外国人の私が受け入れられたのは、“失敗を恐れずチャレンジし、ベストを尽くすこと”を心がけていたからではと思います。



皆さんも、同じような考え方や趣味を持つ人と繋がりやすいかと思います。しかし、実際には色々な考え方や価値観をもつ人々とも良い関係を築いていく必要があります。そんな時に異文化体験が役立つことでしょう。

夢は自分が納得できることです。
作品をつくることです。



書を四十年近くやってきました。

書は二度と同じものができない一回性の藝術です。しかし、その道のりは険しいです。生涯で達成出来るのかは私にもわかりませんが、精進しその志を貫きたいと思っています。

志のないところに夢の達成はありません。

他人からみて凡そ出来そうにないようなことでも思いをもってすれば必ず到達できると思います。

一つの到達が自信になり、また次の高みに進めます。思い続けてください。また自分を取り巻く人々、環境に感謝することも大切です。

素直さと日々の感謝を大切にしています。

よく人の話を聞きます。年を重ねると意固地になりますがちですが、厳にこのことを自分に言い聞かせています。

最近東京に行くことが多くなり、新幹線の車窓から富士山を眺め、写真に収めるのが楽しみの一つです。

姿を見ることがない時はがっかりです。その時々同じ姿ではないのが書と似ていますね。富士登山も幾度かやりましたが、やはり見る方が良いです。

プロフィール

奈良県奈良市在住。趣味・特技・気分転換はスキー（SAJ 1級）、寺社参拝（時には滝行も）、料理など。



日々の小さな積み重ねが大切です。



遠方の星がきれいなキャンプサイトに行くことが夢です。

普段とは違う大自然の中で楽しみ料理をすることで日常と少し離れた環境に身を置きリフレッシュできるからです。

毎日積み重ねることが大切だと思い努力しています。

保育に活かせられるように日々ピアノの練習をしています。何事もあきらめず続けられるよう関わっていきたいと思います。

月に1,2回ほど、友人とサッカーをして楽しんでいます。

たくさんボールを蹴ることや試合をして汗も流し良いリフレッシュになっています。

プロフィール

大阪府柏原市出身。友人とよく甘いものを食べに行くことが最近の気分転換になっています。



大和川水防・大阪府地域防災 総合演習に参加しました



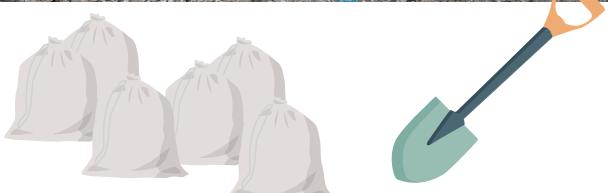
法人本部 地域連携センター 林 広人

令和5年5月20日(土)大和川にて、本格的な雨のシーズンを前に学園教職員、地域連携クラブの学生、附属幼稚園の園児と保護者の皆さんが、河川の増水や氾濫を想定した大規模な訓練に参加しました。

この訓練は、河川の増水や氾濫が発生した場合の対応や関連機関の連携を確認するためのもので、国土交通省と大阪府、それに大阪市などが合同で開催し、およそ50の機関が参加しました。

訓練は、台風の接近に伴って、大和川の水位が上昇した場面を想定して行われ、地元の水防団や企業の社員が川の水が堤防を越えないように、手作業で土のうを作つて積み上げる方法や水の勢いで堤防が削り取られることを防ぐために、斜面にシートを張る手順を確認しました。

参加した地域連携クラブの学生からは、「作り方を知らなかつた土のうをみんなで作り、土を入れることも結び方も難しかつたですが、もしもの時に備え、とても良い経験ができました」という感想をいただきました。





キッチンカー導入開始!

法人本部 経営企画室 江端 将史



令和5年4月より学園ではキッチンカーの導入を開始しました! キッチンカー導入は、おもしろい学園づくりに向けて活動している「チームDreams&Wills」の企画の1つで、学生・生徒等が普段の学園にない食事・雰囲気を楽しんで欲しい想いから実現に至りました。

導入後は多くの学生・生徒等がキッチンカーを利用しておらず、販売場所のTama Squareが以前にも増して賑やかになりました。

また、キッチンカー事業者様からも「本学園の学生・生徒等の礼儀が正しく気持ちよく販売できる」など嬉しいお言葉もいただいております。

キッチンカーのスケジュールはQRコードのアプリより確認できますので、毎月のスケジュール更新を楽しみにお待ちください!



令和4年度 決算概要

資金収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位 千円)

収入の部		支出の部	
科 目	決 算	科 目	決 算
学生生徒等納付金収入	4,157,055	人件費支出	3,392,306
手数料収入	46,103	教育研究経費支出	1,616,668
寄付金収入	28,667	管理経費支出	565,548
補助金収入	1,447,075	借入金等利息支出	0
資産売却収入	417	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	80,960	施設関係支出	86,435
受取利息・配当金収入	14,937	設備関係支出	84,247
雑収入	141,431	資産運用支出	219,700
借入金等収入	0	その他の支出	235,168
前受金収入	596,044	資金支出調整勘定	△316,843
その他の収入	102,362	翌年度繰越支払資金	4,402,095
資金収入調整勘定	△734,643		
前年度繰越支払資金	4,404,916		
収入の部 合計	10,285,324	支出の部 合計	10,285,324

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

事業活動収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位 千円)

教育活動収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科 目	決 算	科 目	決 算
学生生徒等納付金	4,157,055	人件費	3,484,409	
手数料	46,103	教育研究経費	2,224,171	
寄付金	28,708	管理経費	612,940	
経常費等補助金	1,444,817	徴収不能額等	992	
付隨事業収入	80,960			
雑収入	137,482			
教育活動収入計	5,895,125	教育活動支出計	6,322,511	
教育活動収支差額		△427,386		

教育活動外収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科 目	決 算	科 目	決 算
受取利息・配当金	14,937	その他の教育活動外支出	0	
教育活動外収入計	14,937	教育活動外支出計	0	
教育活動外収支差額		14,937		
経常収支差額		△412,449		

特別収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科 目	決 算	科 目	決 算
資産売却差額	417	資産処分差額	76,656	
その他の特別収入	20,337	その他の特別支出	1,249	
特別収入計	20,754	特別支出計	77,905	
特別収支差額		△57,151		
基本金組入前當年度収支差額		△469,600		
基本金組入額合計		△18,863		
當年度収支差額		△488,463		
前年度繰越収支差額		△3,930,650		
基本金取崩額		101,808		
翌年度繰越収支差額		△4,317,305		
(参考)				
事業活動収入計		5,930,816		
事業活動支出計		6,400,416		

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【資金収支計算書】

学生生徒等納付金収入は、学生生徒園児数の減少の影響により、予算比17百万円減少、前年度比219百万円減少の4,157百万円となりました。

手数料収入は、入学検定料収入が減少したため、予算比6百万円減少、前年度比2百万円減少の46百万円となりました。

寄付金収入は、学園創立80周年記念に係る寄付があったため、予算比26百万円増加、前年度比21百万円増加の29百万円となりました。

補助金収入は、前年度に比べて施設型給付費収入が増加したものの、国庫補助金収入及び地方公共団体補助金収入が減少し、予算比1百万円減少、前年度比39百万円減少の1,447百万円となりました。

付隨事業・収益事業収入は、主として補助活動収入であり、予算比3百万円減少、前年度比5百万円減少の81百万円となりました。

受取利息・配当金収入は、予算比3百万円増加、前年度比3百万円減少の15百万円となりました。

雑収入は、想定以上の退職者の発生により、私立大学退職金財団及び大阪府私学総連会からの交付金収入が多額となり、予算比49百万円増加、前年度比63百万円増加の141百万円となりました。

前受金収入は、学生生徒園児数や修学支援金適用者数の増減などの影響により、予算比129百万円減少、前年度比5百万円減少の596百万円となりました。

その他の収入は、主として前期未収入金収入であり、予算比7百万円減少、前年度比89百万円減少の102百万円となりました。

その結果、**収入の部合計**は、予算比146百万円減少、前年度比106百万円増加の10,285百万円となりました。

人件費支出は、予備費使用・科目間流用後の予算とほぼ同額となりました。一方、退職金支出の増加により前年度比で60百万円増加し、3,392百万円となりました。

教育研究経費支出は、修繕費支出、奨学費支出等が想定よりも少額となり、予算比で142百万円減少しました。一方、コロナ禍による行動制限が少なくなり、実習費支出、旅費交通費支出、報酬委託手数料支出等が増加し、前年度比97百万円増加の1,617百万円となりました。

管理経費支出は、学園創立80周年記念事業費支出、補助活動事業費支出、通信費等が想定よりも少額となり、予算比で61百万円減少しました。また、前年度比も2百万円減少し、566百万円となりました。

施設関係支出は、予算比2百万円の増加となりました。一方、当年度は学生寮リノベーション工事に係る支出があったものの、比較的大きな支出が無かったことから、前年度比は65百万円減少し、86百万円となりました。

設備関係支出は、各部門における節減効果が大きく、予算比29百万円の減少となりました。また、学生寮リノベーションに伴う備品購入があつたものの、前年度比も1百万円減少し、84百万円となりました。

資産運用支出は、退職給与引当特定資産繰入支出85百万円、減価償却引当特定資産繰出支83百万円の合計額であり、予算比同額、前年度比176百万円の増加となりました。

上記の結果、**翌年度繰越支払資金**は予算比275百万円増加、前年度比3百万円減少の4,402百万円となりました。



【事業活動収支計算書】

(教育活動収支)

教育活動収入は、寄付金と雑収入が想定より上振れて、予算比で44百万円増加したものの、学生生徒等納付金の減少の影響により、前年度比は165百万円減少の5,895百万円となりました。

教育活動支出は、教育研究経費及び管理経費が想定よりも減少したため、予算比で193百万円減少しました。一方、人件費増加の影響が大きく、前年度比は204百万円増加し、6,322百万円となりました。

その結果、**教育活動収支差額**は予算比238百万円増加、前年度比368百万円減少の△427百万円となりました。

(教育活動外収支)

教育活動外収入は、受取利息・配当金のみであり、予算比3百万円増加、前年度比3百万円減少の15百万円となりました。

教育活動外支出は、借入金等利息等を指しますが、予算、前年度及び当年度の実績はありません。

その結果、**教育活動外収支差額**は予算比3百万円増加、前年度比3百万円減少の15百万円となり、経常収支差額は、予算比241百万円増加、前年度比370百万円減少の△412百万円となりました。

(特別収支)

特別収入は、現物寄付及び過年度修正額の計上等により、予算比は19百万円増加したものの、前年度比は17百万円減少の21百万円となりました。

特別支出は、資産処分差額が想定より上振れて、予算比9百万円増加、前年度比も10百万円増加の78百万円となりました。

その結果、**特別収支差額**は、予算比10百万円増加、前年度比26百万円減少の△57百万円となりました。

(当年度収支差額)

基本金組入前當年度収支差額は予算比で251百万円増加したものの、前年度に比べて教育活動収入が減少し、教育活動支出が増加した影響が大きく、前年度比398百万円減少の△470百万円となりました。

基本金組入額合計は、予算比136百万円の減少、前年度比78百万円減少の△19百万円となりました。

その結果、**当年度収支差額**は予算比388百万円増加、前年度比319百万円減少の△488百万円となりました。また、**基本金取崩額**102百万円があり、**翌年度繰越収支差額**は予算比434百万円増加、前年度比386百万円減少の△4,317百万円となりました。



貸借対照表

令和5年 3月 31日

(単位 千円)

資産の部		負債の部	
科 目	本年度末	科 目	本年度末
固定資産	18,984,744	固定負債	822,484
有形固定資産	14,040,815	退職給与引当金	822,484
特定資産	4,256,150	流动負債	1,269,662
その他の固定資産	687,779	前受金	596,044
流动資産	4,565,767	その他	673,618
現金預金	4,402,095	負債の部合計	2,092,146
その他	163,672	純資産の部	
		科 目	本年度末
		基本金	25,775,669
		第1号基本金	25,323,669
		第2号基本金	0
		第4号基本金	452,000
		繰越収支差額	△4,317,305
		翌年度繰越収支差額	△4,317,305
		純資産の部合計	21,458,365
		負債及び純資産の部合計	23,550,510
資産の部合計	23,550,510		

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【貸借対照表】

資産の部において、有形固定資産は、建物の減価償却の影響が大きく、前年度末比548百万円減少の14,041百万円となりました。

特定資産は、退職給与引当特定資産が86百万円、減価償却引当特定資産が134百万円増加したことにより、前年度末比220百万円増加の4,256百万円となりました。

その他の固定資産は、前年度末とほぼ同額の688百万円となり、固定資産合計は前年度末比328百万円減少の18,984百万円となりました。

流动資産は未収入金の増加が大きく、前年度末比34百万円増加の4,566百万円となりました。

その結果、**資産の部合計**は前年度末比294百万円減少の23,551百万円となりました。

負債の部において、主として退職給与引当金及び未払金が増加したため、**負債の部合計**は前年度末比175百万円増加の総額2,092百万円となりました。

純資産の部において、**基本金**は、第1号基本金が83百万円減少したので、前年度末比83百万円減少の25,775百万円となりました。

繰越収支差額(翌年度繰越収支差額)は、事業活動収支計算書の当年度収支差額等で述べたように、前年度末比386百万円減少の△4,317百万円となりました。

その結果、**純資産の部合計**は前年度末比470百万円減少の21,458百万円となりました。



令和5年度 予算概要

資金収支予算書

令和5年 4月 1日から 令和6年 3月 31日まで

(単位 千円)

収入の部		支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
学生生徒等納付金収入	4,006,032	人件費支出	3,347,802
手数料収入	46,810	教育研究経費支出	1,719,744
寄付金収入	350	管理経費支出	590,584
補助金収入	1,428,598	借入金等利息支出	0
資産売却収入	0	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	77,492	施設関係支出	460,146
受取利息・配当金収入	14,000	設備関係支出	81,822
雑収入	42,875	資産運用支出	280,340
借入金等収入	0	その他の支出	318,613
前受金収入	683,990	[予備費]	20,000
その他の収入	143,991	資金支出調整勘定	△47,993
資金収入調整勘定	△621,781	翌年度繰越支払資金	3,453,394
前年度繰越支払資金	4,402,095	支出の部合計	10,224,452
収入の部合計	10,224,452		

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

事業活動収支予算書

令和5年 4月 1日から 令和6年 3月 31日まで

(単位 千円)

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
学生生徒等納付金	4,006,032	人件費	3,433,521
手数料	46,810	教育研究経費	2,342,686
寄付金	350	管理経費	638,199
経常費等補助金	1,427,723	教育活動支出計	6,414,406
付隨事業収入	77,492		
雑収入	42,875		
教育活動収入計	5,601,282		
教育活動収支差額		△813,124	

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
受取利息・配当金	14,000	その他の教育活動外支出	0
教育活動外収入計	14,000	教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額		14,000	
経常収支差額		△799,124	

【資金収支予算書】

令和5年度予算は、前年度と比べて資金収入が減少、資金支出が増加し、収支の均衡を欠く予算編成となりました。

資金収入は、厳しい学生募集環境のため学生・生徒数が減少し、学納金が前年度予算に比べて減少すると見込まれること等により、前年度比203百万円減の5,822百万円となりました。

資金支出は、校舎の設備に係る大きな更新工事を予定していることから、前年度比467百万円増の6,771百万円となりました。

その結果、**資金収支差額**は△949百万円となり、繰越支払資金が減少する予算編成となりました。

【事業活動収支予算書】

事業活動収支においても資金収支と同様の要因により、**事業活動収入**は、主として学納金が前年度予算に比べて減少すると見込まれるため、前年度比248百万円減の5,616百万円となりました。

事業活動支出は、校舎の大規模な修繕に係る経費支出が発生すると見込まれるもの、全体的には人件費及び経費が前年度に比べて減少すると見込まれ、前年度比151百万円減の6,434百万円となりました。

その結果、**基本金組入前当年度収支差額**は前年度比97百万円減で△818百万円、基本金組入後の当年度収支差額は前年度比484百万円減で△1,360百万円となり、翌年度繰越収支差額が減少する予算編成となりました。



事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
資産売却差額	0	資産処分差額	0
その他の特別収入	875	その他の特別支出	0
特別収入計	875	特別支出計	0
特別収支差額		875	

[予備費]	20,000
基本金組入前当年度収支差額	△818,249
基本金組入額合計	△541,968
当年度収支差額	△1,360,217
前年度繰越収支差額	△4,317,305
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△5,677,522
(参考)	
事業活動収入計	5,616,157
事業活動支出計	6,434,406

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

法人本部 財務部

Learn more about

玉手山学園！～江端文行名誉理事長の熱い想い～ vol.2

法人本部 経営企画室 江端 七海



夢と志 恩感

大田剛雨氏書
(日展特撰2度受賞、学園内高校書道講師)

建学の精神「感恩」

Vol.1では創設者である山田藤一氏の浄財により、昭和17年に学園が誕生したこと・建学の精神「感恩」の由来についてお話をしました。次は学園の中興の祖であり、私たちがめざす「夢と志を育てる学園」に大きな影響を与えた故 **江端文行名誉理事長(以下名誉理事長)と教育にかけた熱い想い・考え方**についてご紹介いたします。

名誉理事長は昭和43年に、「私学ならではの独自の教育を実践したい！」という熱い想いで本学園に着任し、経営者の第一歩を踏み出されました。当時はまさに第一次生徒急減期の冬の時代、生徒募集に苦しむ学園を支えながら、昭和51年理事長就任後も高等学校の生徒募集に東奔西走の毎日を送りました。教職員の実直な教育実践と必死の努力の甲斐があって学園は危機を脱し、現在の無借金経営の基盤を固めることができました。

そしてその時に名誉理事長の「**学生・生徒・園児ファースト**」の考え方方が誕生しました。

また具体的な学園運営方針を次のようにまとめられています。

- ①全学園を極力同一敷地内で運営すること
- ②建物、施設、設備は時代の流れに沿った内容に整えること
- ③学園運営の組織、制度、システムは学生本位の経営方針に沿ったものであること
- ④しつけ教育と知識技能教育は車の両輪でありバランスある教育を推進すること
- ⑤職業能力付与の見地より実習・実技を重視した教育にも力を注ぐこと

名誉理事長は経営理念について文字にしませんでしたが、経営の基本理念の根底にあったのが上述の「**学生・生徒・園児ファースト**」であり、すべての組織、制度やシステムなどに常に気を配ることを忘れていました。現理事長 江端源治氏が常に口にする「**For the studentsの視座で**」もそこに端を発しています。

最後に「実習・実技を重視した教育」ですが、当時から実践的かつ実用的な人材養成を行う機関として学校を位置づけていました。若者たちの夢と志がしっかりと育つようにそれぞれ一人ひとりの個性を活かして“仕掛けづくり”を実践し、教育活動に邁進する。これこそが学園の“るべき姿”と言えるでしょう。

名誉理事長の熱い想いについて語るには紙面が足りませんが、みなさまに少しでも名誉理事長の熱い想い・考えが伝わり、今でもその考えが根付き、学園の底流に脈々と流れていることを感じていただければ幸いです。



学園広報編集委員会

委員長 湯川 雅紀（大学教育学部）

委員 西村 直也（大学事務局） 松井 愛（大学事務局） 古橋 正則（高等学校）
稻垣 晃子（幼稚園） 江端 万純（法人本部） 林 広人（法人本部）